

BW-220CB 棚卸パック取扱説明書

BW-220CB-ICSET

BW-230 棚卸パック取扱説明書

BW-230-ICSET

Ver 2.1

アイメックス株式会社

BWSI-24041201

はじめに

本「BW-220CB 棚卸パック」および「BW-230 棚卸パック」は、テンキー付データコレクタ BW-220/BW-230、シングルクレードル BW-220-1C、ファイル転送ソフト AiSync と Excel 2010 以降で動作する棚卸アドインソフトの構成です。本「BW-220CB 棚卸パック」および「BW-230 棚卸パック」で使用する棚卸アドインソフトを動作させるために、別途 Microsoft 社の Excel が必要です。

本「棚卸アドインソフト」は、棚卸に特化した処理を実施するために開発した Excel ベースのアプリケーションです。BW-220 本体または BW-230 本体は、棚卸作業を行うためのメニュー設定に変更しています。ただし、標準 BW-220/BW-230 に搭載している「実績収集」の「棚卸」作業で蓄積するデータフォーマットに対応しておりますが、蓄積データファイル番号が異なりますので利用できません。

本「棚卸アドインソフト」をインストールしたコンピュータでは、BW-220/BW-230 で蓄積してデータをファイル転送ソフト AiSync の OCX を利用して Excel シートへ直接取り込んでいます。取り込んだデータと「管理台帳」シートにデータ、あるいは指定の CSV ファイルがありませんと正常に棚卸照合ができませんのでご注意ください。

本アプリは、棚卸を目的に開発したものです。BW-220・BW-230 からファイル転送した生データを別シートで保存していますので、棚卸作業と別に確認することができます。

本紙では、これ以降「BW-220CB-ICSET」および「BW-230-ICSET」を総称して「BW-220CB-ICSET」と記載します。同様に「BW-220CB」および「BW-230」を総称して「BW-220CB」あるいは「BW-220」と記しますので BW-230-ICSET をご利用のお客様は、「BW-230」に読み替えてご利用ください。

A. インストール作業手順：

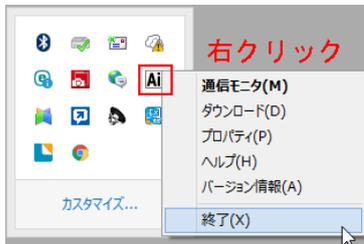
1. ファイル転送ソフト AiSync を CD よりインストールを実行します。 詳細については、CD 内に収録してあります「AiSync セットアップガイド(180119).pdf」を参照ください。

D:\AiSync\setup-x86\AiSync32.msi (32bit OS)

D:\AiSync\setup-x64\AiSync64.msi (64bit OS)

※CD が D ドライブの場合です。 お客様のドライブ番号に置き換えて作業してください。

2. AiSync 通信モニタが起動してしましたら必ず終了します。



タスクトレイからアイコン一覧を表示して AiSync 通信モニタの **Ai** アイコンを右クリックして表示されたメニューから「終了 (X)」をクリックします。

※AiSync 通信モニタを起動状態で棚卸作業を実行しないでください。

3. Windows OS バージョンにより BW-220 の仮想シリアルポートを認識できない場合には、以下の操作を行ってください。(Windows 11 などではドライバのインストール作業は不要です)

BW-220 を起動して、「F3」キーを押しながら「F1」キーを押して「設定」メニューを表示します。

「9. ファイル受信」データファイル1受信待ち状態にしてクレードルへ装着して仮想シリアルドライバをインストールしてください。

※ AiSync セットアップガイド：USB ドライバのインストール 11～15 ページ参照

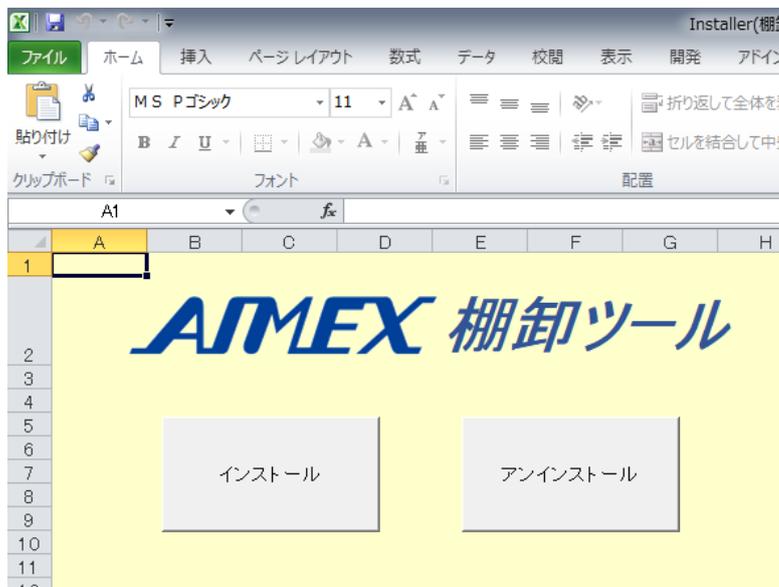
D:\AiSync\USBdriver\BW220_VCP.inf

※デバイスマネージャーより実行

4. Installer(棚卸ツール)を起動して棚卸ツールのインストールを実行します。

D:\BW-220 棚卸ツール\Installer(棚卸ツール).xlsm

※インストールを選択してください。



インストールが完了すると「AIMEX」のタブが追加されます。

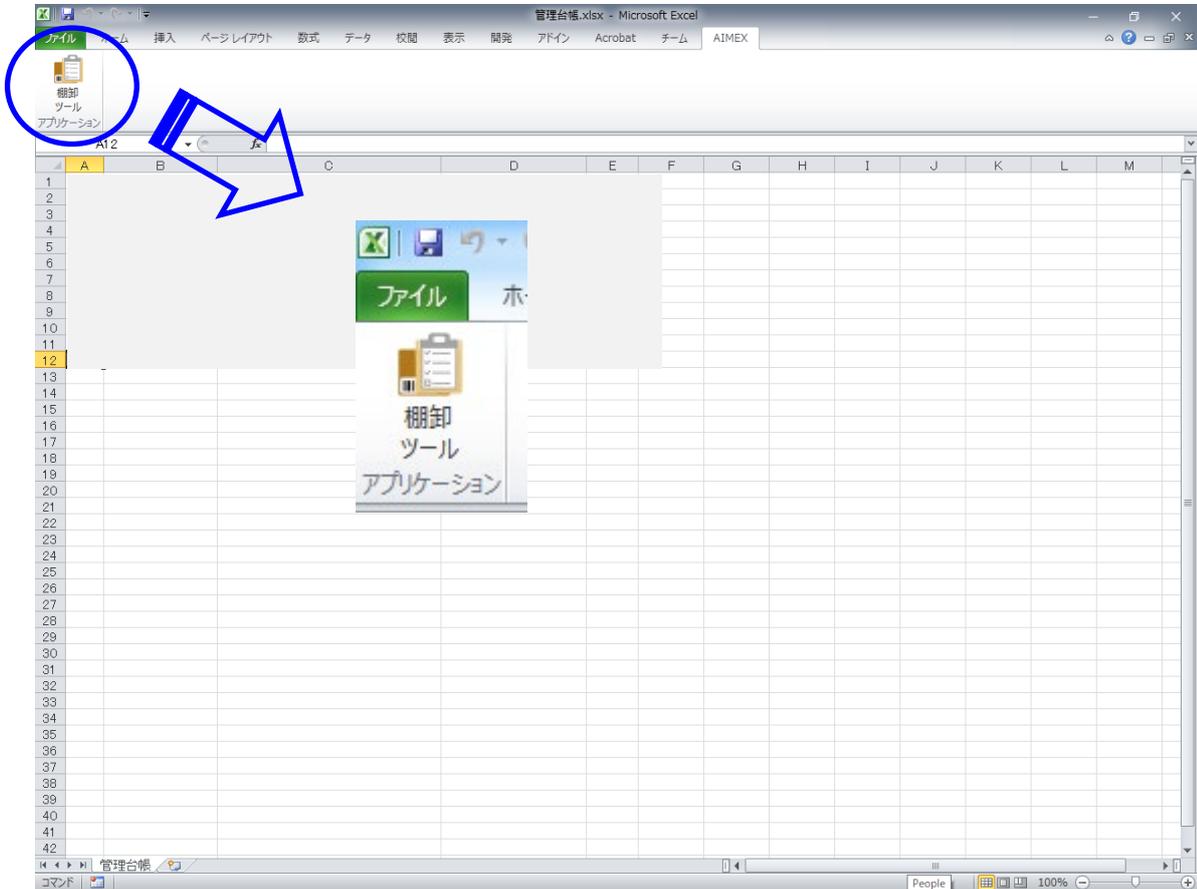
5. Installer(棚卸ツール)を終了します。

「ファイル」→「終了」

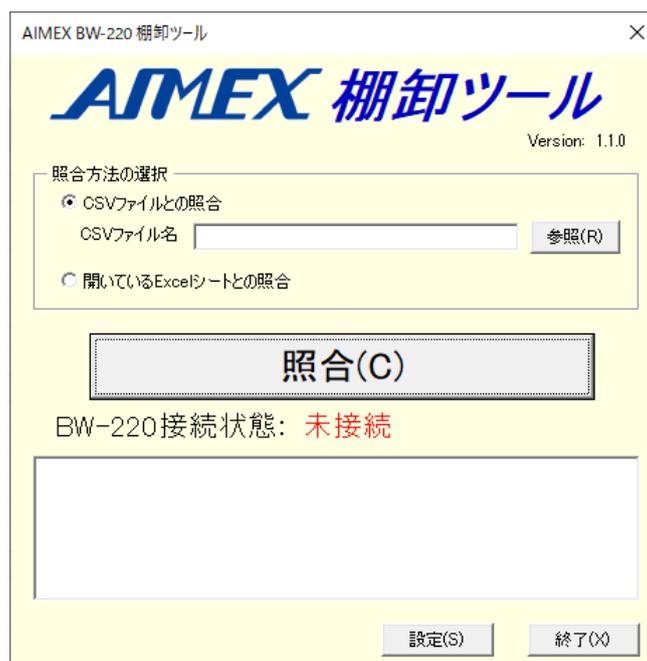
※D:\BW-220 棚卸ツール\Installer(棚卸ツール).xlsm を起動状態で棚卸作業を実行しないでください。

B. 棚卸初期値

1. Excel を起動します。
2. 「AIMEX」タブを選択します。
3. 「棚卸ツール」アプリケーションを選択します。



4. AIMEX BW-220 棚卸ツール ウィンドウが表示されます。



5. 「設定 (S)」を選択します。

設定画面 ×

管理台帳(マスタ)の情報

データの開始行 行目

棚番の管理 有り 無し

棚番の列番号 列目

商品コードの列番号 列目

在庫数の列番号 列目

管理台帳(マスタ)への出力

棚卸数の取り込み先列番号 列目の前に挿入

照合結果の出力先列番号 列目の前に挿入

・管理台帳（マスタ）の情報欄

データの開始行 初期値 1・・・タイトル行がある場合にはデータの始まる行を指定

棚番の管理 初期値 有り・・・棚番管理を行っていない場合には「無し」を選択

棚番の列番号 初期値 1・・・棚番の管理「有り」の時に登録されている列番号を指定

商品コードの列番号 初期値 2・・・商品コード（完全一致）の登録されている列番号を指定

在庫数の列番号 初期値 3・・・在庫数の登録されている列番号を指定

・管理台帳（マスタ）への出力欄

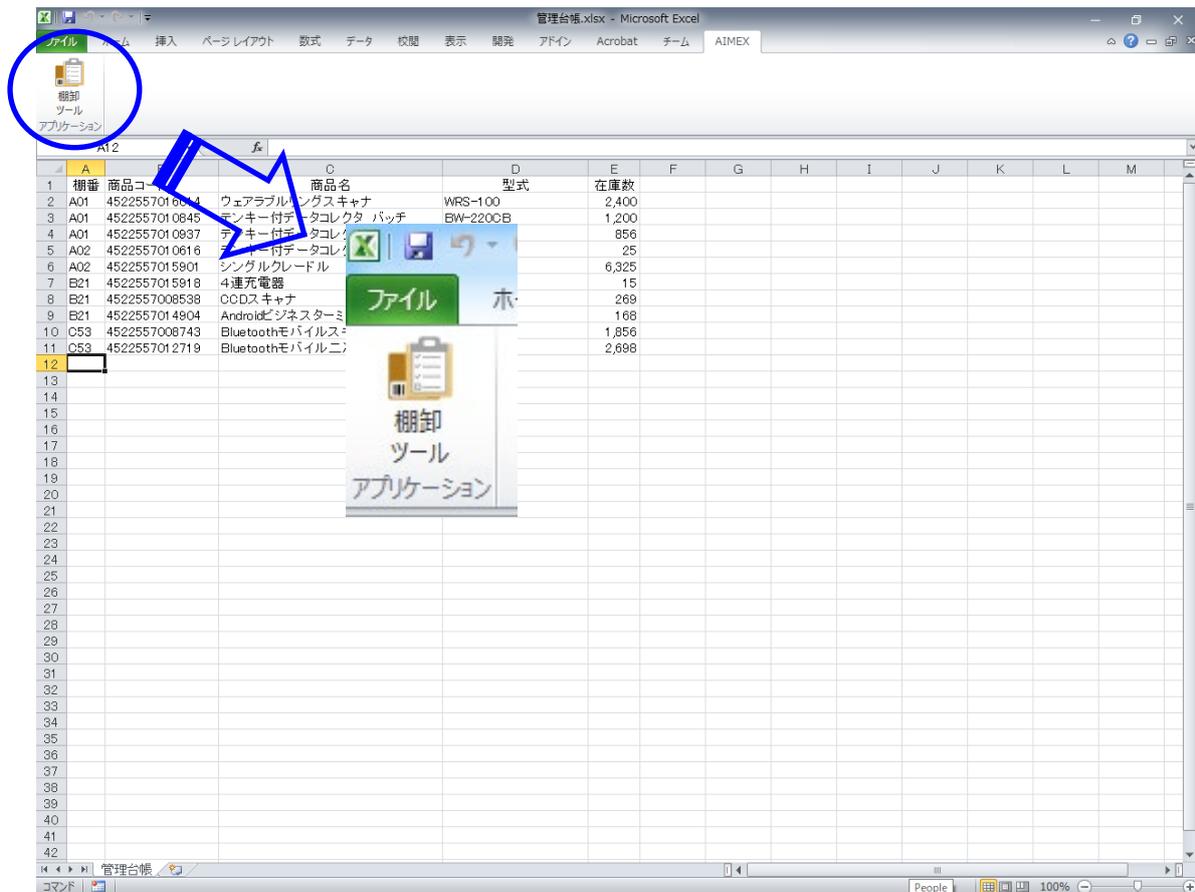
棚卸数の取り込み先列番号 初期値 4・・・BW-220 で保存した数量データを入力する列番号を指定

照合結果の出力先列番号 初期値 5・・・マスタ在庫数と BW-220 数量の差異を入力する列番号を指定

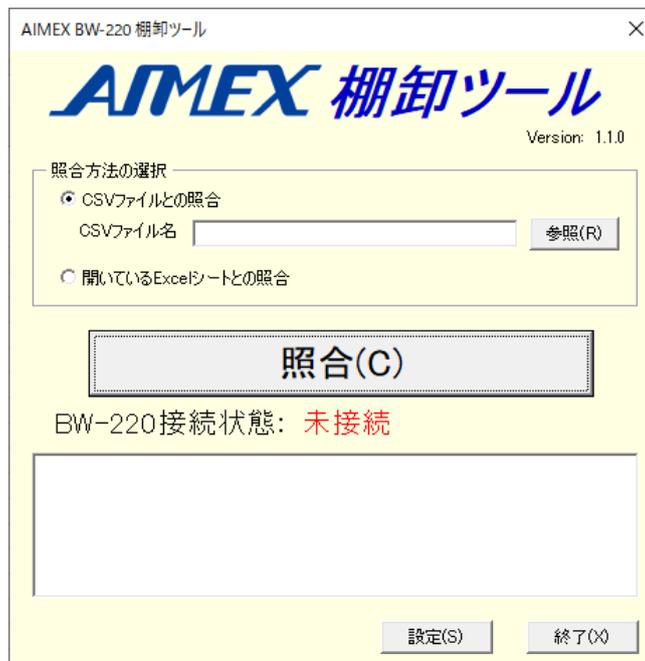
※BW-220 よりファイル送信を2回以上行くと「棚卸数の取り込み先列番号」と「照合結果の出力先列番号」は最新情報を指定列にデータを入力する関係で古いデータは、新しいデータ列の後方列へ移動します。

C. 棚卸作業 (Excel 編)

1. Excel を起動します。(例題：管理台帳.xlsx)



2. 「棚卸ツール」を選択します。

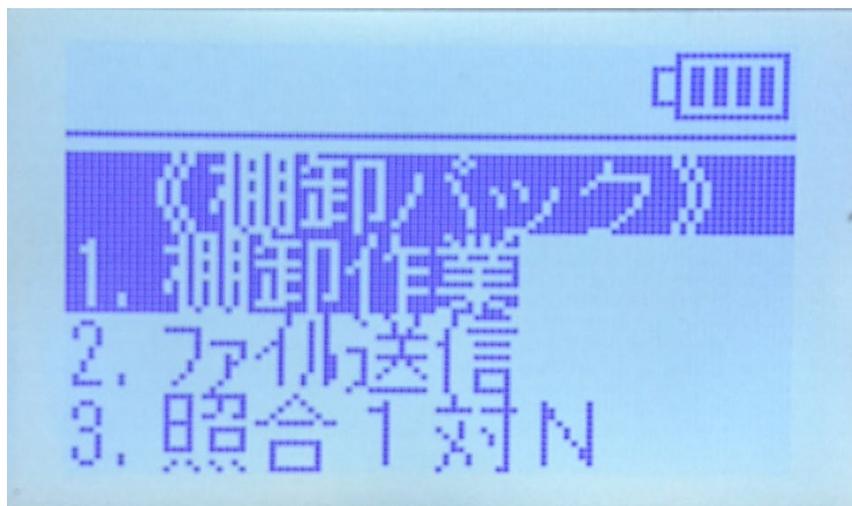


※ AiSync 通信モニタが起動していると Excel ヘッダデータを入力できません。

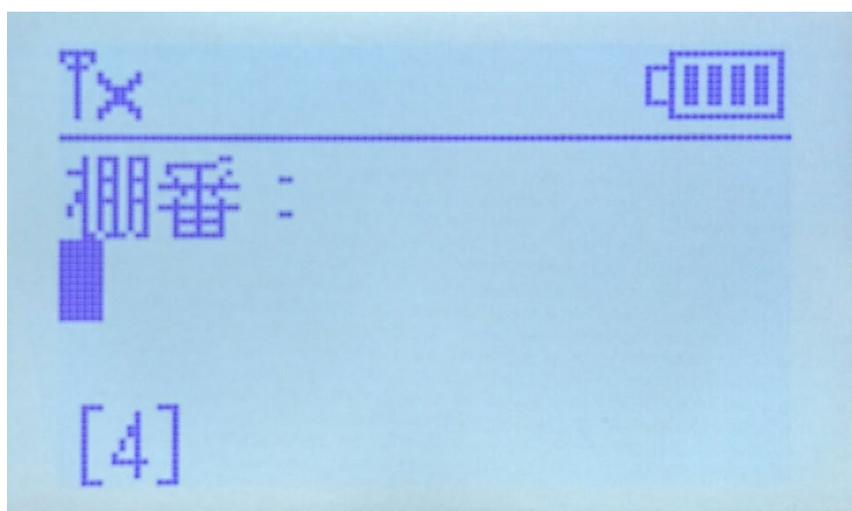
3. 照合方法の選択欄の「開いている Excel シートとの照合」を選択します。

4. 「設定結果の照合 (C)」を選択します。

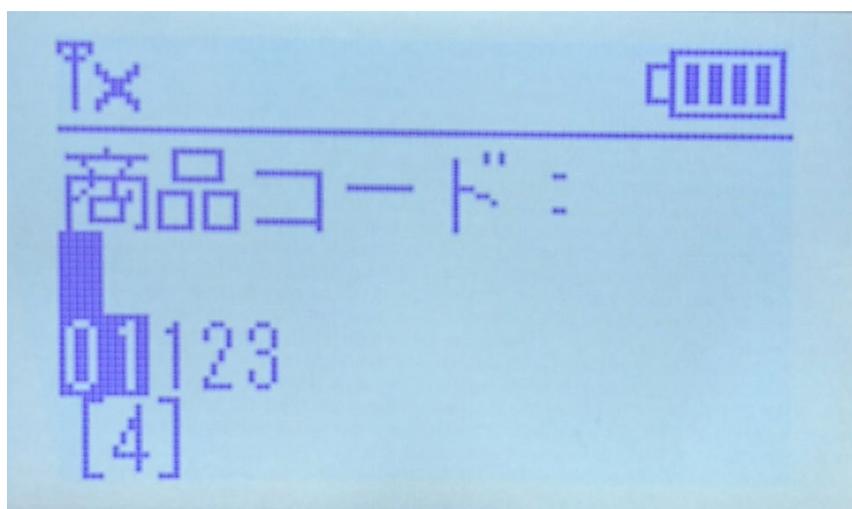
5. BW-220 の電源ボタンを約 1 秒間押して起動します。
6. AiBuilder および Ver2.00.01 を表示して棚卸パックの画面へ自動で切り替わります。
7. 「1.棚卸作業」をハイライトして「enter」キーを押して選択します。



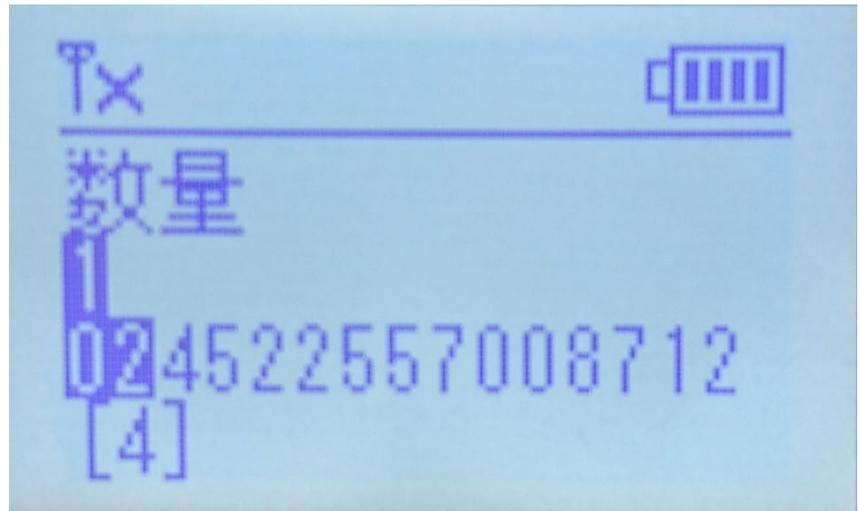
8. 棚番を入力します。(スキャンまたはキー入力)



9. 商品コードをスキャンします。(スキャンまたはキー入力)



10. 数量を入力します。(キー入力)



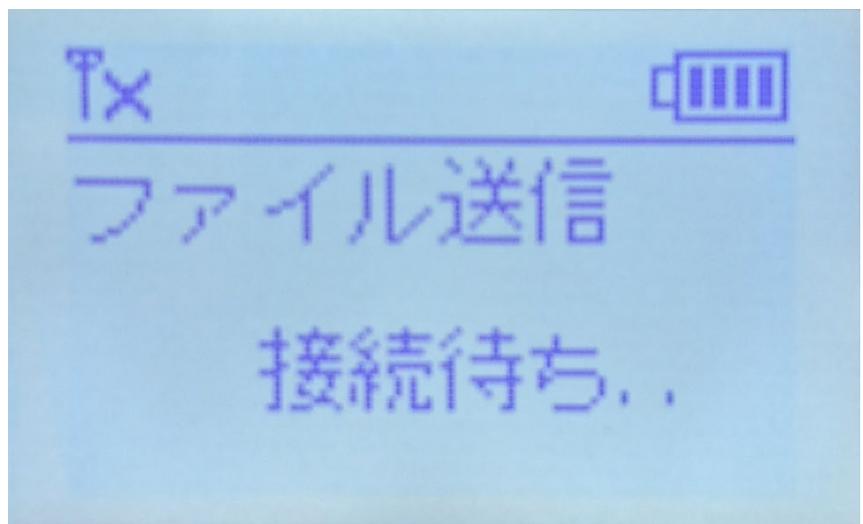
11. 商品コードのスキャンへ戻ります。

作業を終了する場合には、「F1」キーを押して起動メニュー画面へ戻ります。

12. 「2.ファイル送信」をハイライトして「enter」キーを押して選択します。

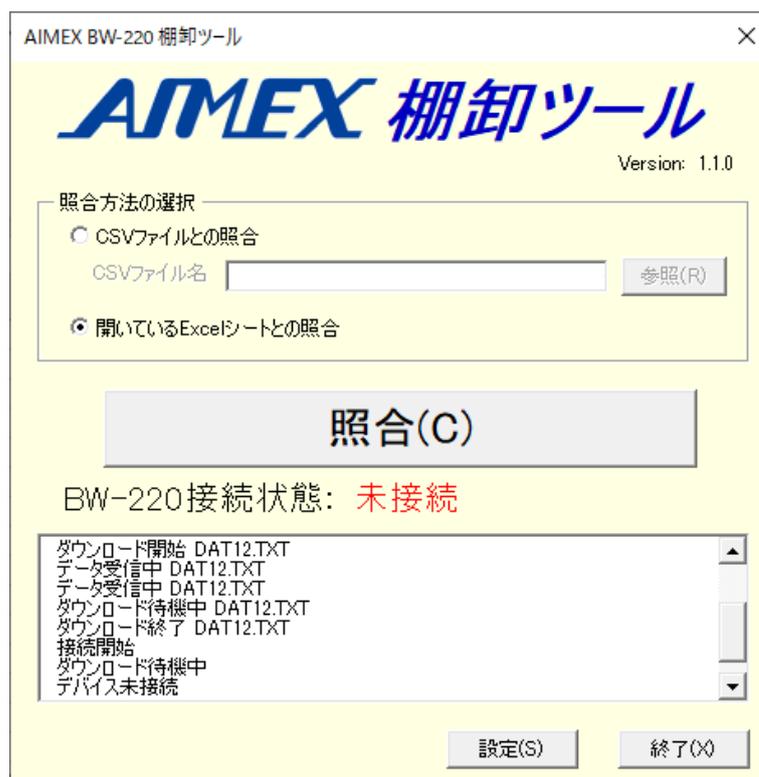


13. ファイル送信 「接続待ち..」を確認してクレードルへ装着します。



1 4. 「AIMEX 棚卸ツール」を確認してください。

BW-220 接続状態：「未接続」から「COM x 接続」に変わります。



1 5. データ転送終了し「棚卸の照合処理が完了しました。」メッセージを表示します。



1 6. 「OK」ボタンを選択します。

1 7. 「AIMEX 棚卸ツール」の「OK」ボタンを選択します。

棚番	商品コード	商品名	型式	在庫数	棚卸数	照合結果
A01	4522557016014	ウェアラブルリングスキャナ	WRS-100	2,400	2400	0
A01	4522557010845	デンキー付データコレクタ パッチ	BW-220CB	1,200	500	-
A01	4522557010937	デンキー付データコレクタ 黒線	BW-220WL	856	400	-
A02	4522557010616	デンキー付データコレクタ 3G回線	BW-220AU	25	5	-
A02	4522557015901	シングルクレードル	BW-220-1C	6,325	5000	-
B21	4522557015918	4連充電器	BW-220-4C	15		+
B21	4522557008538	CCDスキャナ	BW-9000	269	25	-
B21	4522557014904	Androidビジネスターミナル	RS30	168	222	+
C53	4522557008743	Bluetoothモバイルスキャナ	BW-130BT2	1,856		+
C53	4522557012719	Bluetoothモバイル二次元スキャナ	BW-330BT	2,698		+

在庫数	棚卸数	照合結果
2,400	2400	0
1,200	500	-
856	400	-
25	5	-
6,325	5000	-
15		+
269	25	-
168	222	+
1,856		+
2,698		+

「棚卸数」と「照合結果」の列が追加されます。

照合結果は、数量が一致すると「0」、実績数が不足すると「-」、実績数が超えると「+」で表示

18. 「スキャンデータ (1)」シートを選択します。

AIMEX BW-220 棚卸ツール
Version: 1.0.4

照合方法の選択

CSVファイルとの照合
CSVファイル名: 参照(B)

開いているExcelシートとの照合

照合(C)

EW-220接続状態: **未接続**

データ受信中 DAT1.TXT
データ受信中 DAT1.TXT
データ受信中 DAT1.TXT
ダウンロード待機中 DAT1.TXT
ダウンロード終了 DAT1.TXT
接続可能
ダウンロード待機中
デバイス未接続

既定(S) 終了(O)

1 9. 「棚番」「商品コード」「数量」「日付」「時刻」は生データ、「照合結果」管理台帳と照合結果

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	棚番	商品コード	数量	日付	時刻	照合結果											
7	A02	4522557015918	20	2018/3/19	11:15:58	X											
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	

照合結果列は、管理台帳シートに存在しないデータに「×」印を付けます。 管理台帳シートに存在する場合には、ブランク（空白）となります。

さらに、初期設定で照合結果列に「空白を表示しない」フィルタを設定しています。 生データを確認するためには、フィルタを解除してください。

2 0. 「DAT12 (2)」シートを選択します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	A01	452255701	2450	2022/12/1	15:11:59				
2	A01	452255701	1000	2022/12/1	15:12:08				
3	A01	452255701	856	2022/12/1	15:12:16				
4	A01	452255701	25	2022/12/1	15:12:22				
5	A02	452255701	25	2022/12/1	15:12:30				
6	A02	452255701	6600	2022/12/1	15:12:37				
7	B21	452255701	10	2022/12/1	15:12:49				
8	B21	45225570C	269	2022/12/1	15:12:55				
9	B21	452255701	200	2022/12/1	15:13:00				
10	C53	45225570C	1850	2022/12/1	15:13:14				
11	C53	452255701	2700	2022/12/1	15:13:19				
12	C53	452255701	25	2022/12/1	15:13:28				
13	A02	452255701	500	2022/12/1	15:13:39				
14	B21	452255701	200	2022/12/1	15:13:49				
15									

BW-220 でスキャンした生データを保存します。

2.1. ファイルの保存します。

「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択して任意の名前で保存します。

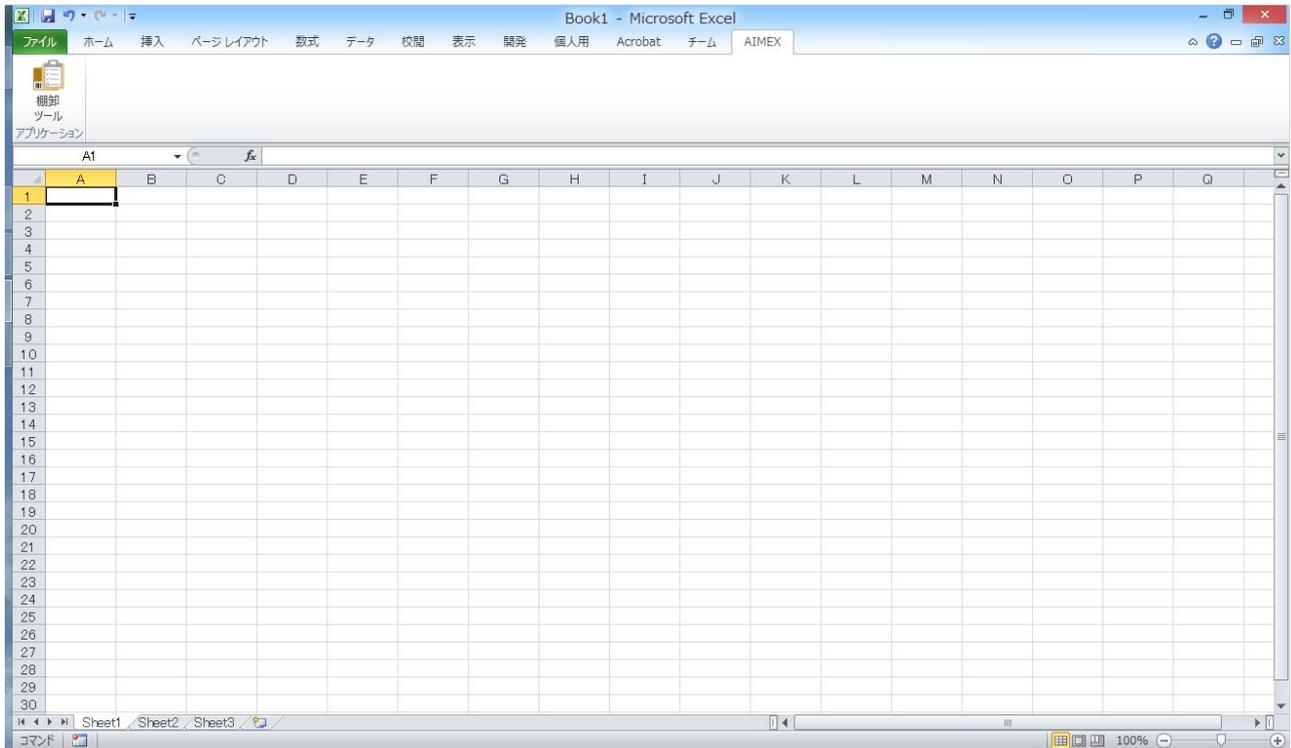
注意：

複数台または連続して **BW-220** よりファイル送信を行いますと「棚卸数」「照合結果」の列が増えます。 また、「スキャンデータ」「DAT12」のシートが送信した回数分増えます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	棚番号	商品コード	数量	棚卸数	照合結果	棚卸数	照合結果							
2	A01	4522557018014	2400	2450	+	2450	+							
3	A01	4522557010845	1200	1000	-	1000	-							
4	A01	4522557010937	856	856	○	856	○							
5	A02	4522557010616	25	25	○	25	○							
6	A02	4522557015901	6325	6600	+	6600	+							
7	B21	4522557015918	15	10	-	10	-							
8	B21	4522557008538	269	269	○	269	○							
9	C53	4522557014904	168	25	-	25	-							
10	C53	4522557008743	1856	1850	-	1850	-							
11	C53	4522557012719	2698	2700	+	2700	+							
12														
13														
14														
15														

D. 棚卸作業 (CSV編)

1. Excel を起動します。



2. 「棚卸ツール」を選択します。

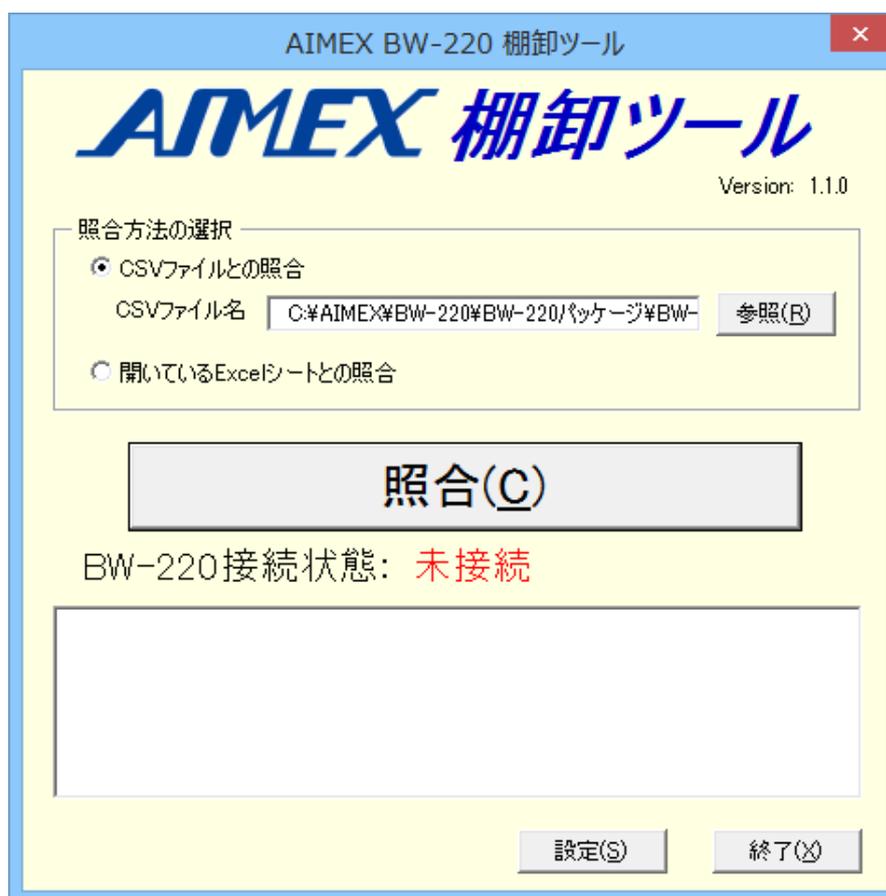


※ AiSync 通信モニタが起動していると Excel へデータを入力できません。

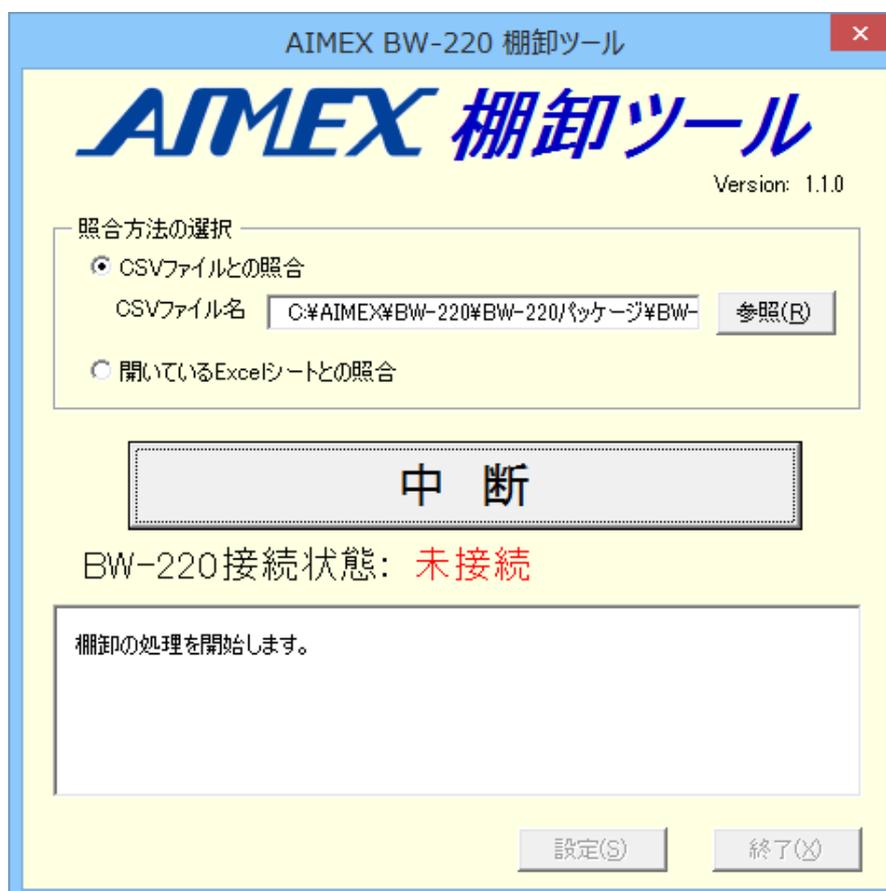
3. 照合方法の選択欄の「CSV ファイルとの照合」を選択します。

4. CSV ファイル名を入力します。

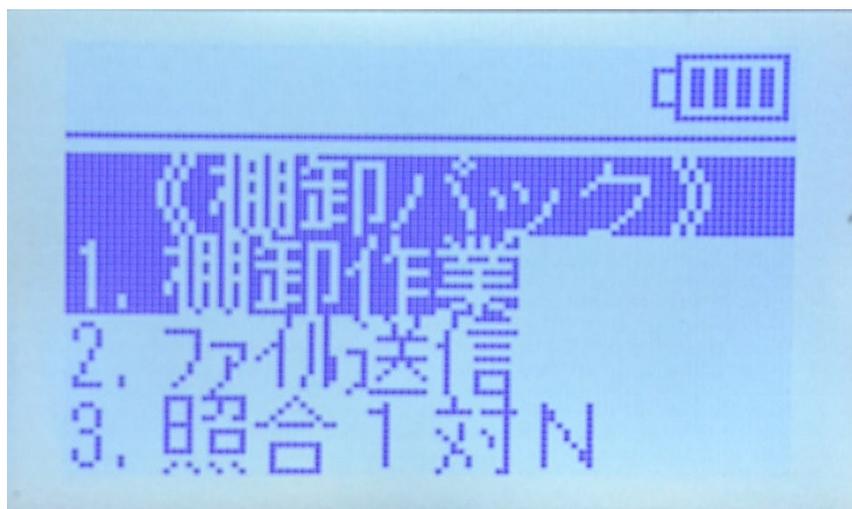
「参照 (R)」ボタンをクリックしてファイルを選択することができます。(例題 : Master.csv)



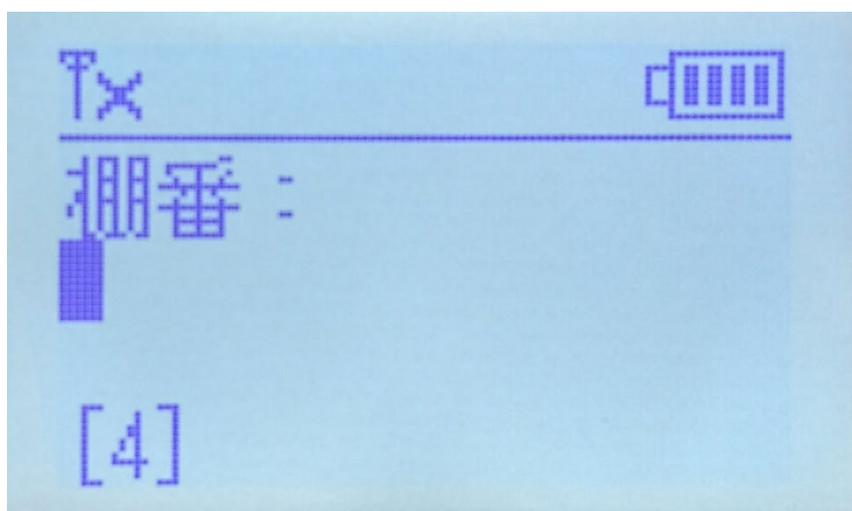
5. 「照合 (C)」 ボタンを選択します。



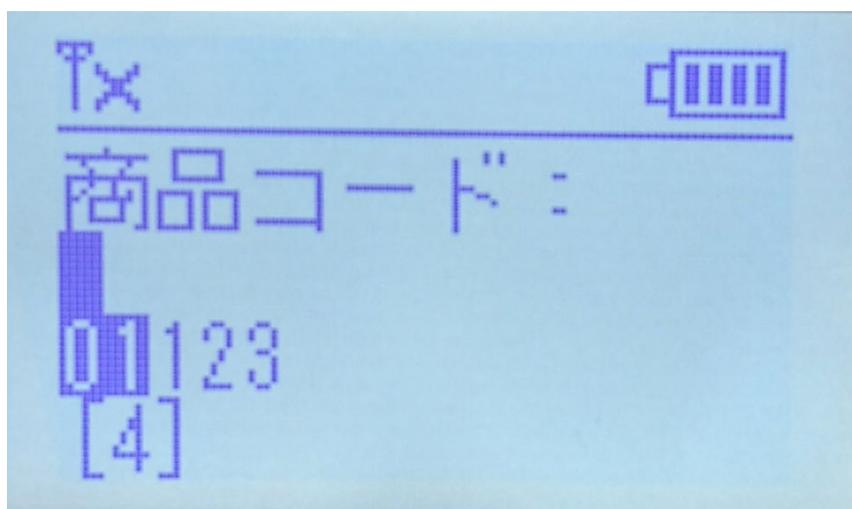
6. BW-220 の電源ボタンを約 1 秒間押して起動します。
7. AiBuilder および Ver2.00.01 を表示して棚卸パックの画面へ自動で切り替わります。
8. 「1.棚卸作業」をハイライトして「enter」キーを押して選択します。



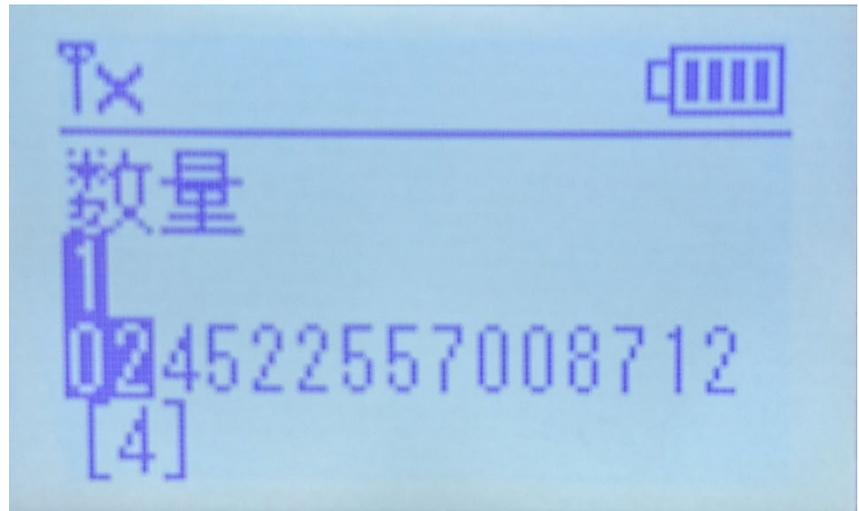
9. 棚番を入力します。(スキャンまたはキー入力)



10. 商品コードをスキャンします。(スキャンまたはキー入力)



1 1. 数量を入力します。(キー入力)



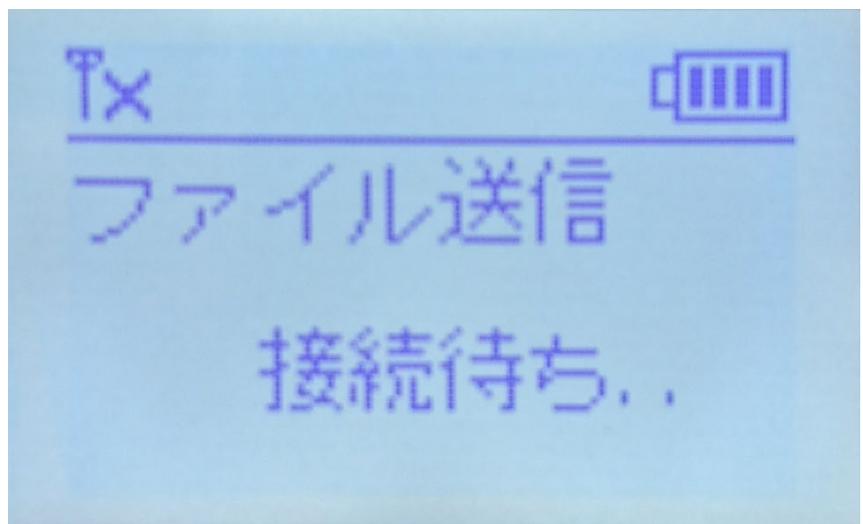
1 2. 商品コードのスキャンへ戻ります。

作業を終了する場合には、「F1」キーを押して起動メニュー画面へ戻ります。

1 3. 「2.ファイル送信」をハイライトして「enter」キーを押して選択します。



1 4. ファイル送信 「接続待ち..」を確認してクレードルへ装着します。



1 4. 「AIMEX 棚卸ツール」を確認してください。



1 5. データ転送終了し「棚卸の照合処理が完了しました。」メッセージを表示します。



1 6. 「OK」 ボタンを選択します。

1 7. 「AIMEX 棚卸ツール」の「OK」 ボタンを選択します。

18. 新しいブックを表示します。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following data:

棚番	商品コード	商品名	型式	数量	棚卸数	照合結果
A01	452255701	ウェアラブルWRS-100		2400	2400	0
A01	452255701	デンキー付 BW-220CE		500	500	0
A01	452255701	デンキー付 BW-220WL		400	400	0
A02	452255701	デンキー付 BW-220AL		5	5	0
A02	452255701	シングルグI BW-220-1		5000	5000	0
A02	452255701	4連充電器 BW-220-4		20	20	0
B21	452255700	CCDスキャ+ BW-9000		25	25	0
B21	452255701	AndroidピシRS30		222	222	0

選択した CSV ファイルのシートとスキャンデータ (1) の2つのシートができます。
CSV ファイルのシートには、「棚卸数」と「照合結果」の列が追加されます。
照合結果は、数量が一致すると「0」、実績数が不足すると「-」、実績数が超えると「+」で表示

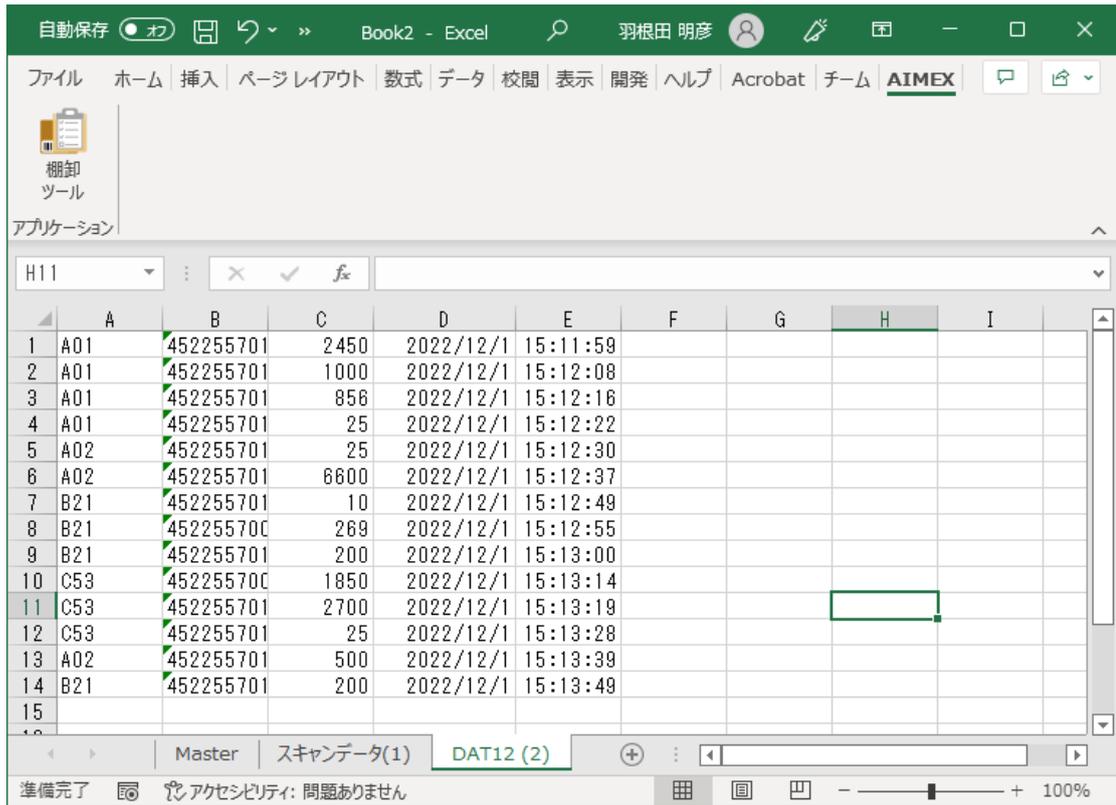
19. 「スキャンデータ (1)」シートを選択します。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following data:

棚番	商品コード	数量	日付	時刻	照合結果
A01	4522557016014	2400	2018/3/19	11:15:24	
A01	4522557010845	500	2018/3/19	11:15:29	
A01	4522557010937	400	2018/3/19	11:15:35	
A02	4522557010616	5	2018/3/19	11:15:47	
A02	4522557015901	5000	2018/3/19	11:15:53	
A02	4522557015918	20	2018/3/19	11:15:58	
B21	4522557008538	25	2018/3/19	11:16:06	
B21	4522557014904	222	2018/3/19	11:16:09	

スキャンした生データを確認できます。

20. 「DAT12 (2)」シートを選択します。



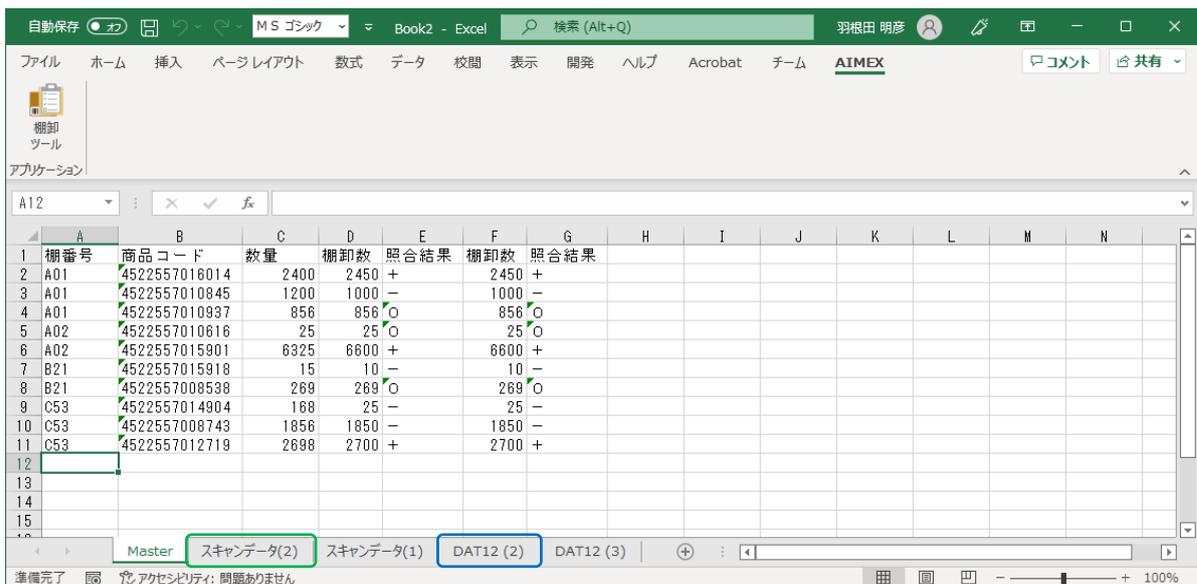
BW-220 でスキャンした生データを保存します。

21. ファイルの保存します。

「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択して任意の名前で保存します。

注意：

複数台または連続して BW-220 よりファイル送信を行いますと「棚卸数」「照合結果」の列が増えます。 また、「スキャンデータ」「DAT12」のシートが送信した回数分増えます。



E. オプションメニュー

3. 照合1対N

最初にスキャンしたデータをマスタとして、それ以降にスキャンしたデータと一致／不一致の照合判定を行います。

「clear」キーでマスタデータの入力へ戻ります。

4. 照合1対1

スキャン1回目とスキャン2回目のデータを一致／不一致の照合判定を行います。

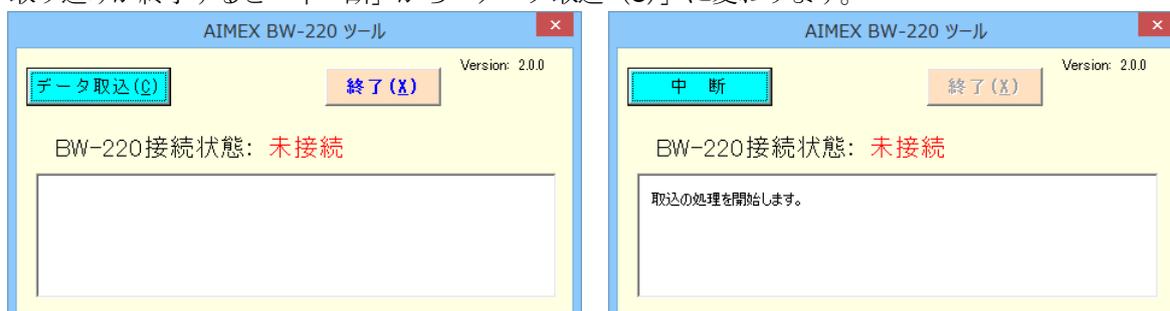
必ず、2回のペアで照合を行います。

5. バーコードチェッカ

スキャンしたバーコードの「種別」「桁数」「データ」を表示します。

F. Excel シート入力

1. 「棚卸ツール」フォルダ以内に「Excel シート用」フォルダがあります。こちらにアドインソフトは、BW-220 本体に蓄積したデータを Excel シートに直接入力します。
2. インストールにあたり、既に「棚卸アドインソフト」をインストール済みの場合には、アンインストールを先に実行してください。
3. 「データ取込 (C)」ボタンをクリックしてファイル読込を開始します。取り込みが終了すると「中 断」から「データ取込 (C)」に変わります。



「中断」ボタンをクリックするとファイル受信を途中で終了します。

※ **AiSync 通信モニタが起動していると Excel ヘッダを入力できません。**

※本アドインソフトは、棚卸ソフトで対応できない場合に活用することを目的としていますので、基本的にサポート対象外とさせていただきます。

連絡先：

アイメックス株式会社
営業推進部

E-Mail : support@aimex.co.jp

電話 : 03-3750-0511